

臨時教育研究評議会の決定事項について（通知）

日 時 平成16年8月4日（水）10時35分～12時25分

場 所 事務局大会議室

出席者 林（議長）、大村、鹿野、橋本、久保田、柴田、片桐、矢倉、前田、
生田、堀林、中尾、山本（博）、古川、高田、石橋、岡島、伍賀、
樋渡、奥野、辻、山崎、畑、山本（健）、小泉、村上
（朝倉）、（中村）、（渡邊）、
欠席者 横山、田中、（川口）、（中元）

議事に先立ち、議長から、新任部局長の紹介があった。
また、朝倉理事から、新任課長の紹介があった。

1 議 題

(1) 学域等の組織再編について

議長から、学域等組織再編会議等で検討している標記について、人間社会系学域に教育学部を加えて検討を進めることになった旨の説明があった。

また、平成17年度に使用する高等学校説明用のパンフレットを今年度中に作成することとなった。

(2) その他

(ア) 知的財産戦略について

議長から、標記について、知財本部、TLO及びベンチャー・ビジネス・ラボラトリー等が一元的に活動を行うことが重要である旨の説明があった後、今年度を金沢大学の知財元年と位置付け、知的財産戦略の強化・充実に図りたい旨の発言があり、各部局に対し協力方要請があった。

(イ) 学長戦略経費について

議長から、標記について、[資料1]に基づき説明があった。

なお、教育研究改革・改善プロジェクト経費及び教育基盤設備充実経費については、後日文書にて公募する旨の報告があった。

(ウ) 21世紀COEプログラムについて

議長から、標記について、本学から申請の「発達・学習・記憶と障害の革新脳科学の創成」（拠点リーダー 東田 陽博 医学系研究科教授）が採択された旨の報告があった。

(エ) 特色ある大学教育支援プログラムについて

議長から、標記について、本学から申請の「学生を主役とした学習・生活支援システム」が不採択となった旨の報告があった。

- (オ) 平成16年度重点研究経費について
大村理事から、標記について、[資料2]に基づき「若手の萌芽的研究」等の採択数等の説明があった。
- (カ) 平成16年度海外先進教育研究実践支援プログラムについて
大村理事から、標記について、[資料3]に基づき選考された12件の取組を文部科学省に申請する旨の説明があった。
- (キ) 現代的教育ニーズ取組支援プログラム等について
議長から、標記について、現代的教育ニーズ取組支援プログラムで2件、法科大学院等専門職大学院形成支援プログラムで2件を申請した旨の報告があった。
- (ク) ビジネスプロデュースセミナーについて
議長から、標記について、東京田町において立教大学との共催で10月又は11月に開催を予定している旨の説明があった。
- (ケ) 人事について
議長から、標記について、[資料4]に基づき報告があった。
- (コ) 学生の不祥事について
鹿野理事から、標記について、各学部に対し副学長名による注意喚起を文書で行った旨の説明があった後、各部局における学生の不祥事防止について一層努力するよう要請があった。
また、工学部長から、本件に対し陳謝があった。
- (サ) 平成17年度予算について
- ① 中村理事から、標記について、平成17年度に見込まれる特殊要因経費について説明があった。
また、科学研究費補助金の獲得状況等について、[資料]に基づき説明があり、各部局に対し、獲得に向けてより一層努力するよう要請があった。
 - ② 議長から、非常勤講師手当の縮減については教育企画会議で、又、外部資金の間接経費の取扱いについては研究国際企画会議で検討するよう要請があった。

◎次回開催予定

第7回教育研究評議会 9月17日(金) 13時30分から

[配付資料]

- 資料1 平成16年度学長戦略経費等について
資料2 平成16年度重点研究経費申請数・採択数内訳
資料3 平成16年度文部科学省海外先進教育研究実践支援プログラム申請者
資料4 人事について